

けありんぐ

坂井地区医師会
ケアセンター
広報紙
2014/7 夏号
Vol.1

ごあいさつ 医師会ケアセンター広報紙【けありんぐ】創刊にあたって



坂井地区医師会会長
大嶋 一英

私ども坂井地区医師会が運営する介護事業所（ケアセンター）は平成12年5月に設立され、早や14年の年月が経過いたしました。この間、関連する医療機関や介護・福祉の事業者様のお陰をもちまして、大勢の利用者の皆様と関わることができました。

今回この14年の経験を生かし、利用者の皆様及び関連する事業者様と当ケアセンターとの更なるコミュニケーションを充実させる目的で、広報紙の発行を企画いたしました。その記念すべき第1号が無事ここに誕生しました。なにぶん初めての試みであり、内容につきましては、まだ充分満足出来るものではないと思われませんが、少しずつ改良を加え充実したものに仕上げて行くつもりであります。今後、いわゆる「2025年問題」と云われるように高齢者の急激な増加が見込まれ、当ケアセンターに対する期待も益々大きくなっております。この広報紙が当ケアセンターと利用者様、医療機関・関連介護事業所の皆様を結ぶ介護の輪(ケア+リング)としての役割をはたすことを期待しております。

是非この広報紙をご一読いただき、皆様の生の声、率直なご意見をお聞かせください。当ケアセンターの事業内容充実を図り、今以上により良いケアサービスの実践に役立たせていただきたいと思います。



坂井地区医師会ケアセンター
統括責任者兼事務長
道地 菊代

本年4月より坂井地区医師会ケアセンター統括責任者兼事務長として就任いたしました。

勤務し始めてから、約3か月がたち、ようやく慣れてきたところです。医師会の先生方と相談をしながら、各事業所のスタッフが、できるだけ仕事をしやすい環境づくりに努めていきたいと思っております。

さて、このケアセンターでは居宅介護支援事業所をはじめ、通所介護事業所（デイサービスセンター）、訪問介護事業所（ヘルパーステーション）、訪問看護ステーションなどが運営されておりますが、医師会立だからこそ出来る医療と密着した介護サービスがモットーです。皆様が住み慣れた地域での生活を維持しながら、安心して暮らしていけるようお手伝いをいたします。

病院を退院され在宅療養に移る方、新たに介護保険を利用されようとお考えの方、医師会の事業所を利用してみませんか？きっと、納得のいくサービスを受けていただけます。

また、在宅療養をされてお困りの方、医療・介護・福祉のことでご相談がある方、お気軽に坂井地区医師会にご連絡ください。どうぞよろしく願いいたします。

（お問い合わせは 坂井地区在宅ケアネット事務局 TEL0776-73-5366）

各事業所を紹介いたします

訪問看護ステーション

(あわら事業所)

TEL 73-5377

当ステーションは、平成5年7月に開設いたしました。あわら市東善寺の坂井地区医師会館2階に事務所があり、常勤・非常勤16名の看護師で日々、訪問看護を行っております。看護師がご自宅まで出向き、看護を提供させていただくのですが、具体的には、専門的な知識や技術を持った看護師が、主治医の指示のもと、個人と家族の健康管理を行いながら療養生活の援助をいたします。その援助内容は「病状の観察」「服薬の管理」



「洗髪や体拭き・入浴の介助」「食事・排泄の介助」「機能訓練(リハビリテーション)」「床ずれの手当て」「医療処置(点滴、栄養チューブ、膀胱カテーテル等)」「家族への介護指導」等です。地域の皆様が住み慣れた地域社会や家庭で安心して療養生活を送れるよう、職員一同知識や技術を磨き、質の高い看護の提供を目指しています。これからもよろしくお願いいたします。

居宅介護支援事業所

TEL 73-8720



当事業所では現在5人のケアマネジャー(介護支援専門員)が在籍しています。ケアマネジャーは介護保険サービスが適切に利用できるよう、皆様の相談窓口になる介護の専門家です。

お体が不自由になり介護や支援が必要な状態になったら、まずは私たちにご相談下さい。ご利用者様、ご家族様のご要望に親身に相談にのらせていただき、最適な介護保険サービスを提案し、安心できる在宅療養に繋がるようにお手伝いさせていただきます。

介護サービスの利用には介護認定の申請が必要ですが、この申請の段階からケアマネジャーがお手伝いいたします。65歳以上の高齢者の方はもちろん、40歳から64歳の方でも、介護保険の対象になる16種類の特定疾患に該当すれば、ご利用できます。最近担当させていただいた方から、「退院が決まったらすぐに福祉用具や訪問看護に入って貰えるよう手配してもらえ、そのまま家で介護し、最期の時も家族で看取る事ができて良かった。」とのお言葉をいただきました。在宅療養は、利用者様にとっては住み慣れた我が家で家族の気配を感じながら安心して過ごす事ができ、ご家族様にとっても大切な家族との最期の時間を悔いなく過ごせる一つの方法だと思います。

当事業所は今後も地域の皆様のより良い在宅療養、介護が実現できるよう、ケアマネジャーとしての知識や技術を磨き、全力でお手伝いをさせていただきますのでよろしくお願いいたします。



ヘルパーステーション

(訪問介護事業所)

TEL 73-8390

「こんにちは、ヘルパーです。」ヘルパーさんって、家に来て何をしてくれるの? 「はい」、私たちの訪問介護は、ケアマネジャー(色々と困りごとの相談者)からの計画に従って、利用者様のお宅に伺い、食事、入浴、排泄の介助や、通院介助、また、一人暮らしの方などの買い物代行、調理、掃除、衣類の洗濯などをします。

現在のスタッフは、管理者(兼務)を含め7名で対応させていたでています。休日や早朝、夕方の訪問もあり、人手不足気味ではありますが、急な訪問にも可能な限り対応するようにしています。(誰か応援に来てよォ～、スタッフ募集中♡)

「安心して暮らせるように・・・暖かい心のこもった介護サービスの提供」をモットーに、利用者様お一人おひとりの生活の場であることを、常に配慮して介護させていただいておりますが、何分限られた時間の中で、(基本的に)一人での訪問介護になるため「責任が大きくて、大変だなあ」と思うことは多々ありますが、「いつもありがとう」「また待っているで頼むの～」の感謝のお言葉と『笑顔』をいただき、今日も明日も「頑張ろう」と、意欲・やりがいを感じています。

これからも、利用者様、ご家族様の「思い」を大事にして、関わる地域の医療、福祉サービスの方々と連携を取りながら、訪問介護させていただきます。どうぞよろしくお願いたします。



デイサービスセンター

(通所介護事業所)

TEL 73-8710

デイサービスセンターでは、毎日の入浴や趣味の時間・レクリエーションの他に手作りおやつ・季節毎の楽しい行事やお出かけも行っております。

坂井地区医師会の先生方や訪問看護との連携がしっかり取れており、医療的な対応が必要な方の受け入れも可能です。

また、3年前のリフォームによりベッドを増設、ホール内のマシンを使った機能訓練もできるなど、さらに充実したケアを行っています。認知症の方々にも、アットホームな雰囲気の中でゆったりと過ごしていただき、手厚い介護を心がけております。

新しいお友達も出来たり、昔の友人に会えたりすることもあり、懐かしい時間を楽しんでいます。

“生き甲斐を見つけて住み慣れた家で楽しく生活出来るように”、心を込めてお手伝いをさせていただきます。皆さまのご利用をスタッフ一同お待ちしております。



霞の郷訪問看護ステーション

TEL 68-5075

霞の郷訪問看護ステーションは、丸岡町の福祉介護の複合施設「いきいきプラザ霞の郷」の中に事務所を構えています。周囲には田んぼが広がり、稲の成長や緑の匂いに季節を感じながら、日々利用者様のご自宅へと看護にかけまわっています。

また、施設には、子育て支援センターや老人クラブ、いきいきサロンなどがあり、地域の方の憩いの場になっています。私たちも、この賑やかな声や唄、笑い声の中で癒され、元気をいただいています。

当ステーションの看護師は7人です。少人数のステーションだからこそ、情報共有を大切にし、みんなで考え、みんなが対応できるステーションづくりに励んでいます。それぞれが各々の経験を活かし、協力・相談し、利用者様の思いに寄り添い、心をこめて対応させていただくことをモットーとしています。

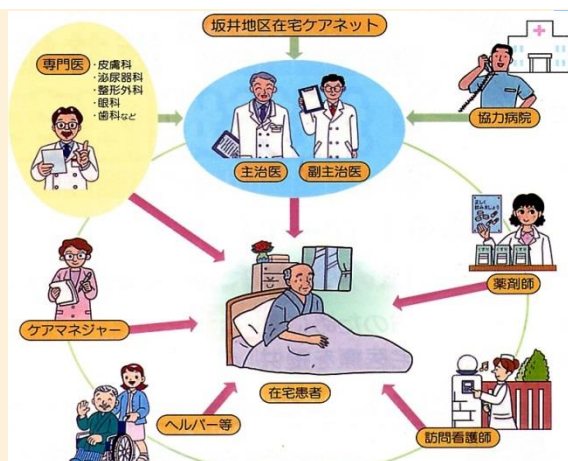


利用者様が在宅で安心して生活できるよう、地域の皆様、主治医の先生、各サービス事業者様等といつでも相談し合える関係づくりと、気軽にきていただける明るく開放的なステーションづくりを目指しています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



坂井地区在宅ケアネット

坂井地区医師会では、在宅療養を希望する患者さんが円滑に訪問診療や介護を受けられるよう、在宅医療コーディネイト事業を中心とした「坂井地区在宅ケアネット」を構築しています。住み慣れた地域の中で、安心して在宅療養が受けられるよう「安心連携カード*」の発行や「情報共有システム*」を活用し医療・介護・福祉サービス機関との連携を密に支援いたします。*詳細は事務局へ



ワンポイントアドバイス

熱中症を予防するためのポイント

- なるべく暑さを避ける服装になる
- 首に巻くスカーフなど、体温調整をする工夫
- のどが渇いていなくても水分補給
- 室温をこまめにチェックしエアコンや扇風機を上手に使う
- 栄養バランスと量考えた食事

熱中症が疑われる場合はまず体を冷やすこと！！



～編集後記～

この広報紙のネーミングが『けありんぐ』に決定しました。英語で 介護・優しさ・思いやりを意味する名詞で『caring』から、また、Care(介護)+ ring(輪) で介護の輪、介護を通じて人と人をつなぐ輪を作りたいという思いを込めています。

いつまでも愛される広報誌を目指して頑張りますのでよろしくをお願いします(塚本)

坂井地区医師会ケアセンター

〒910-4131 福井県あわら市東善寺 5-27 電話(0776)73-5366 FAX(0776)73-5363

<http://www.sakai-med.com>